

渡良瀬幹線道路（笠懸藪塚工区） バイパス整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路を つくりました

地元の声

- ・ 平常時だけでなく、災害時にも安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・ 防災拠点である市役所等から太田藪塚 I C へのアクセスを確保してほしい。（地元住民）

事業前

- ◆ 現道は道路幅が狭く、交通量が多いため、渋滞が発生していました。



事業前の状況（現道）

事業後

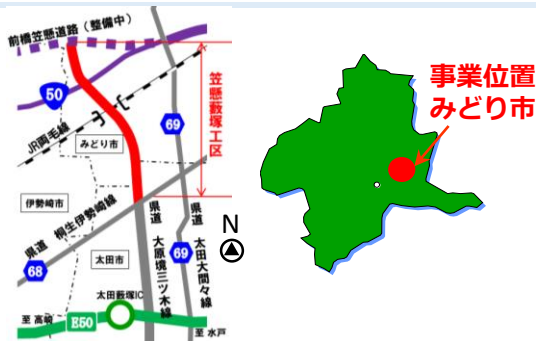
- ◆ 4車線のバイパスを整備することで市街地部の渋滞緩和と、災害時にも機能する安全な通行空間を確保しました。



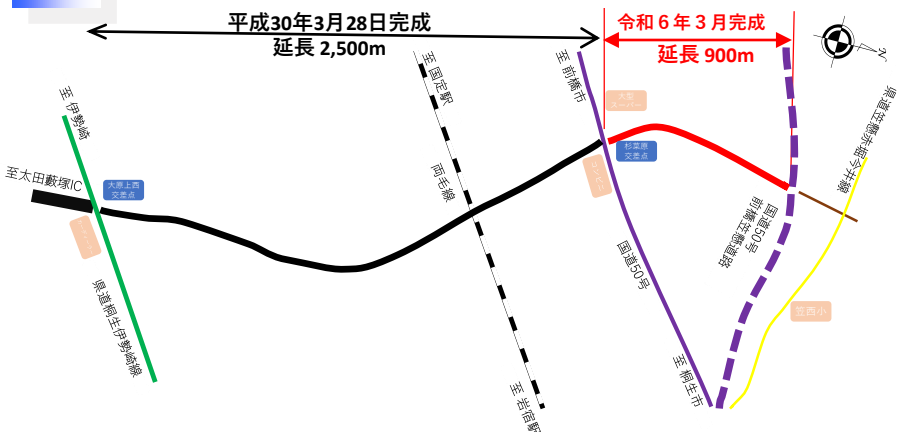
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：太田市大原町～みどり市笠懸町
- 事業内容：バイパス整備 延長 3,400m
道路幅22.75m
- 事業期間：平成21年度～令和5年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

道路改良工事、舗装工事、安全施設工が完了し、令和6年3月に供用を開始しました。

